

Dify Hands-on Seminar Vol.1

# Dify導入と環境構築

非エンジニアのための「自分だけのAIアプリ」作成入門

所要時間: 90分 | 形式: ハンズオン + 講義

# | 本日のゴール

## ▣ 目指す状態

- ✓ Difyが「何をしてくれるツール」なのか理解する
- ✓ 自分の作業スペース(ワークスペース)を持つ
- ✓ Gemini(AIの頭脳)を使える状態にする
- ✓ 簡単なチャットボットを実際に動かす

## ✓ Definition of Done

Difyにログインできた

Google Geminiと連携できた

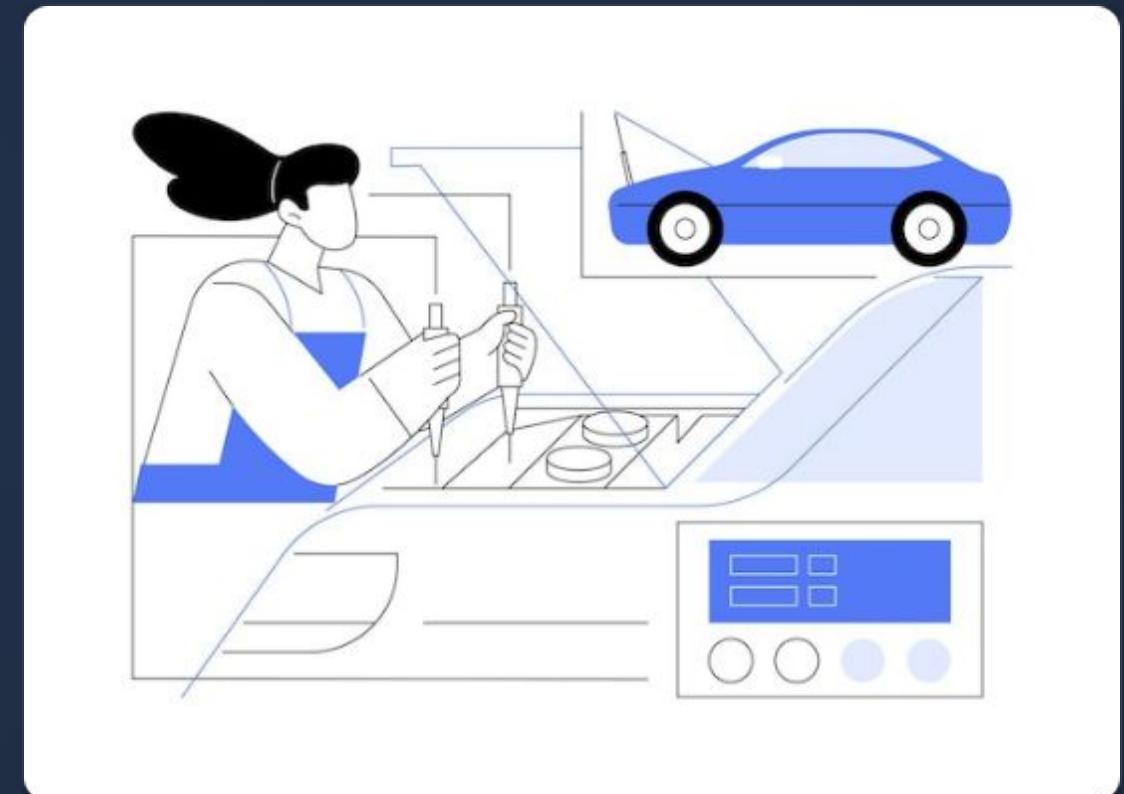
最初のボットと会話できた

# | Difyって結局なんなの？

AIモデルは「エンジン」  
Difyは「車」です。

ChatGPTやGeminiなどのAIは、非常に高性能な「エンジン」です。しかし、エンジン単体では、人は乗れないし、荷物も運べません。

Difyは、そのエンジンにハンドル、タイヤ、座席を取り付けて、「誰もが運転できる車(アプリ)」にするための工場です。



# 何がうれしいの？

ただチャットするだけではありません。「あなた専用」にカスタマイズできます。



## 1. 独自の知識

社内マニュアルやPDFを読み込ませて、その内容に基づいて回答させることができます (RAG)。



## 2. 業務の自動化

「要約して→メール作成して→Slack通知」のような一連の手順を自動化できます (Workflow)。



## 3. プログラミング不要

専門知識がなくても、レゴブロックのように部品を組み合わせるだけで作れます。

# | なぜ今、学ぶ必要があるの？



## 「使う側」から「作る側」へ

これまででは、便利なツールが与えられるのを待つしかありませんでした。

Difyを使えば、**非エンジニアでも** 自分の業務課題を解決するツールを自分で作れます。

現場の課題を一番知っている**あなた自身**が、最適な解決策(AIアプリ)を作れるようになる。それが最大の価値です。

# Difyの仕組み(4つの要素)



## Applications

「顔」  
ユーザーが実際に触るチャット画面やアプリ。



## Knowledge

「記憶」  
マニュアルやデータを読み込んで賢くする。



## Tools

「手」  
Google検索や計算など、外部ツールを使う能力。



## Models

「脳」  
GeminiやGPTなどのAIモデル。

# | 実践1:アカウント作成

## 1 サイトへアクセス

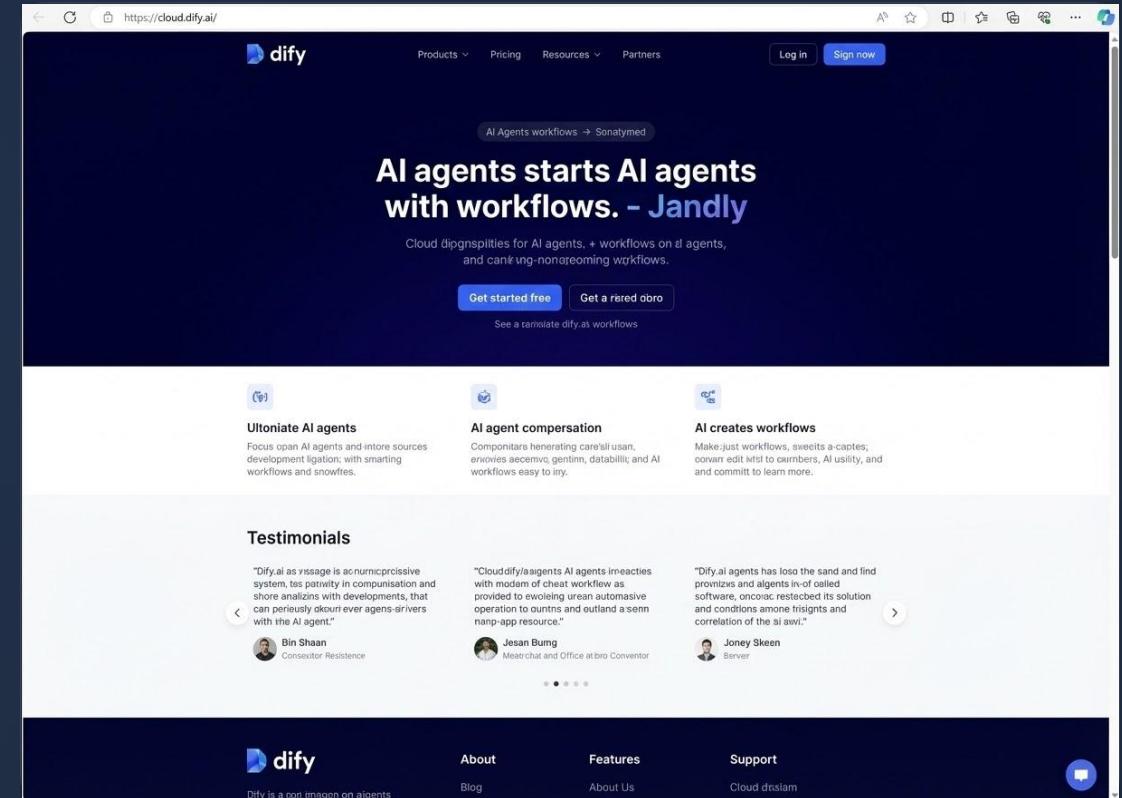
<https://cloud.dify.ai> にアクセスし、「Sign Up」をクリック。

## 2 ログイン

Googleアカウントでの登録が一番簡単でおすすめです。

## 3 ワークスペース

あなた専用の作業場所を作ります。名前は自由につけてOKです。



# 実践2: Gemini APIキー取得

Difyという「車」に乗せる「エンジン(AI)」を用意します。

## 1 Google AI Studio

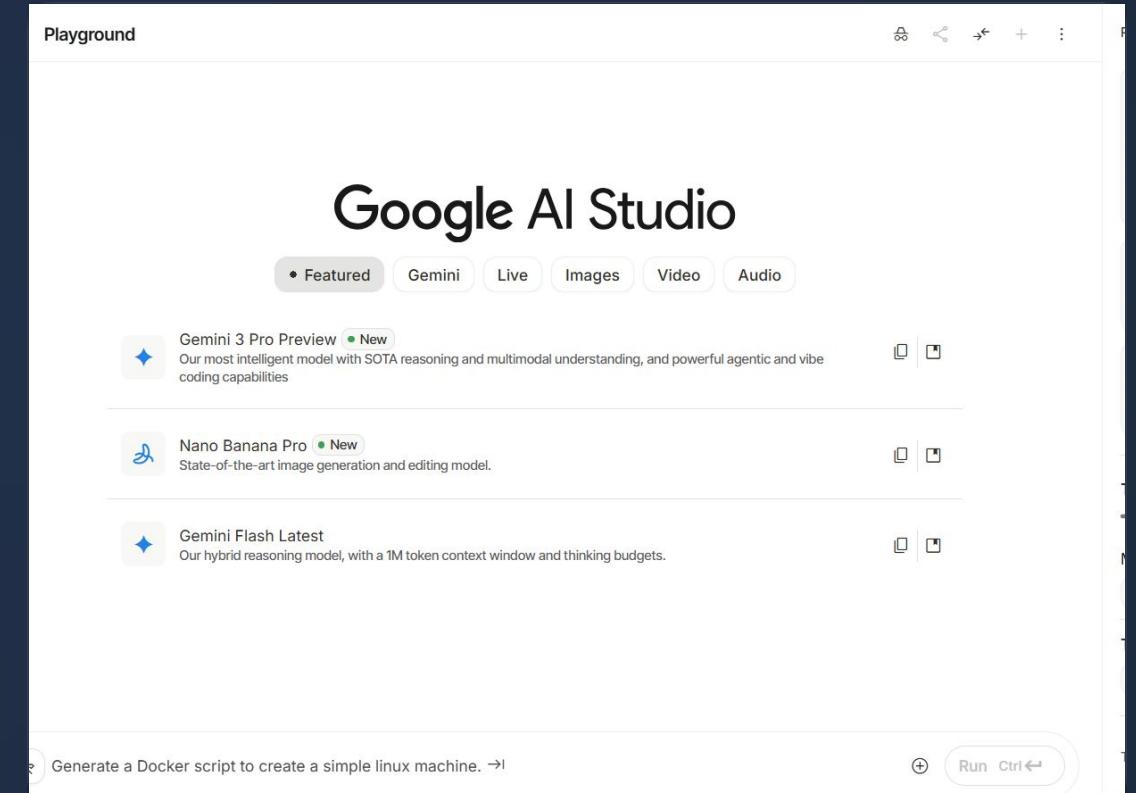
[aistudio.google.com](https://aistudio.google.com) にアクセス。

## 2 キーの発行

「Get API key」→「Create API key」をクリック。

## 3 コピー

表示された長い文字列(鍵)をコピーしてください。



# | 実践3: Difyと連携

取得した「エンジン(APIキー)」をDifyに取り付けます。

- ✓ Dify右上のアイコン → **Settings**
- ✓ **Model Provider** を選択
- ✓ **Google Gemini** を探して「Setup」
- ✓ 先ほどのAPIキーを貼り付けて **Save**



# 実践4: チャットボット作成



## 1. アプリ作成

「Studio」メニューから  
「Create Application」をクリック



## 2. 形式選択

「Chatbot」を選び、  
名前を入力して作成



## 3. 設定

モデルに「gemini-2.5-flash」を選択  
Promptに指示を入力

テストしてみよう

画面右側のプレビューで「こんにちは」と話しかけてみてください！

# | プロンプト(AIへの指示書)

「Prompt」エリアに書く内容で、AIの性格が変わります。

あなたは親切なAIアシスタントです。  
質問には必ず**関西**で答えてください。  
語尾には「知**弁**んけど」をつけてください。

👉このように書き換えて、右側のプレビューでどう変わるか試してみましょう。



# | 本日のまとめ

## 👍お疲れ様でした！

今日は「エンジンの準備」と「試運転」を行いました。

- ✓ Difyは、AIエンジンを実用的な車(アプリ)にするツール
- ✓ プログラミングなしで自分だけのツールが作れる
- ✓ Geminiと連携させて、チャットボットが動いた

## 次回(第2回)の予告

### LLMノードとプロンプト

- ・AIにもっと複雑な指示を出す方法
- ・条件によって回答を変える方法
- ・よくある質問(FAQ)ボットを作る

# Image Sources



[https://img.freepik.com/premium-vector/automotive-functionality-check-abstract-concept-vector-illustration-factory-worker-checking-car-engine-quality-vehicle-final-test-automotive-industry-car-manufacturing-abstract-metaphor\\_107173-55074.jpg](https://img.freepik.com/premium-vector/automotive-functionality-check-abstract-concept-vector-illustration-factory-worker-checking-car-engine-quality-vehicle-final-test-automotive-industry-car-manufacturing-abstract-metaphor_107173-55074.jpg)

Source: [www.freepik.com](http://www.freepik.com)

---



[https://img.freepik.com/premium-vector/professional-people-help-business-success-teamwork-unity-super-power-grow-business-fast\\_926199-3672880.jpg](https://img.freepik.com/premium-vector/professional-people-help-business-success-teamwork-unity-super-power-grow-business-fast_926199-3672880.jpg)

Source: [www.freepik.com](http://www.freepik.com)

---



[https://img.freepik.com/premium-psd/robot-reading-book-isolated-transparent-background\\_1092965-1643.jpg](https://img.freepik.com/premium-psd/robot-reading-book-isolated-transparent-background_1092965-1643.jpg)

Source: [www.freepik.com](http://www.freepik.com)